

指定管理施設における災害対応への支援に関する協定書

ふじみ野市（以下「発注者」という。）と〇〇〇（指定管理者名）（以下「受注者」という。）との間において、次のとおり協定を締結する。

（趣旨）

第1条 本協定は、災害が発生し、又は発生するおそれがある場合（以下「災害時等」という。）に、発注者がふじみ野市内で行う災害対応について、受注者が支援するに当たり必要な事項を定める。

（対象施設）

第2条 本協定の対象施設は、次のとおりとする。

(1) 名称 ふじみ野市立東児童センター

所在地 ふじみ野市福岡一丁目2番5号

(2) 名称 ふじみ野市立西児童センター

所在地 ふじみ野市大井中央一丁目1番1号

（協力要請）

第3条 発注者は、受注者に対して、受注者が管理し、及び運営する施設（以下「指定管理施設」という。）を、災害対応に必要な一時滞在施設として利用する措置を要請することができる。

（連絡体制）

第4条 前条の規定による要請は、当該指定管理施設の指定管理者に対して行う。

2 発注者・受注者は、平常時から相互の緊急連絡網等の連絡体制について報告し、変更があった場合は、随時更新する。

（災害時等の対応）

第5条 受注者は、災害時等において、利用者等の安全を確保するとともに、あらかじめ発注者と協議した内容に基づき、帰宅困難者等の一時滞在施設、若しくは、避難所に指定された場合の運営などの応急対応に協力する。

2 受注者は、利用者を含む避難者等の状況について、発注者に報告しなければならない。

3 受注者は、発注者の要請に基づき、所長又は副所長を協力職員として各施設に1名配置するものとする。

4 前項の場合において、協力職員を配置する時間は、通常の勤務時間とする。ただし、早朝、夜間及び深夜の時間に協力職員を配置するときは、発注者・受注者の協議によりこれを決定するものとする。

5 第1項の措置に伴う損害及び増加費用は、ふじみ野市立児童センターの管理運営に関する基本協定書 別紙1リスク分担表に基づき、合理性が認めら

れる範囲で発注者が負担することを原則として、発注者・受注者の協議により決定するものとする。

(訓練等)

第6条 受注者は、発注者が実施する防災訓練等に対し、積極的に協力するよう努めなければならない。

2 受注者は、発注者が当該指定管理施設において防災訓練等を実施する際は、発注者と共同して防災訓練等を実施するものとする。なお、発注者が当該指定管理施設において防災訓練等を実施する際は、当該防災訓練等の実施日の2月前までに受注者に通知するものとする。

3 受注者は、その能力を活用して積極的に市民、地域等と連携を図るよう努めなければならない。

4 受注者は、施設の職員等が災害時等の対応に関する知識又は技術を習得できるように、防災訓練や研修会等に参加する機会を提供するよう努めなければならない。

(その他)

第7条 本協定に定めるもののほか、災害対応への支援について必要な事項は、その都度発注者・受注者両者が協議して定めるものとする。

(有効期間)

第8条 この協定書の有効期間は、協定を締結した日から令和9年3月31日までとする。

本協定の締結を証するため、本書を2通作成し、発注者・受注者両者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和○年○月○日

発注者 埼玉県ふじみ野市福岡一丁目1番1号
ふじみ野市
ふじみ野市長

受注者